

保育士・社会福祉士モデル

科目区分			1年次		2年次		3年次		4年次		単位数	
			前期 (1セメスター)	後期 (2セメスター)	前期 (3セメスター)	後期 (4セメスター)	前期 (5セメスター)	後期 (6セメスター)	前期 (7セメスター)	後期 (8セメスター)		
基盤科目	外国語	ACE	English Fluency I ●○○ Academic English ●○○	English Fluency II ●○○ CLIL ●○○	Integrated Skills I ●○○	Integrated Skills II ●○○					6単位	
		日本語										
		海外研修										
	現代教養	基本技能	情報リテラシー ●○○ 体育実技 I ●○○	体育講義 ●○○				社会調査法 △□				6単位
		新潟学	新潟県の子ども・子育て支援 △									2単位
		歴史と文化	哲学 △									2単位
人間社会と科学		心理学 △□	社会学 △□								4単位	
	社会と経済の仕組み		統計分析入門 △	日本国憲法 △○							4単位	
展開科目	学部共通科目	共通科目	人間生活学概論 ●								2単位	
		健康栄養科目群	生命のしくみ △									2単位
		子ども科目群				対人援助の心理学 △						2単位
	保育の本質と目標		教育原理 ●○ 社会福祉論 ●○□ 子ども家庭福祉 ●○□	保育者論 ○ 子育て支援論 ○ 幼児教育学 ●○ ソーシャルワーク演習 I □	保育原理 ○ ソーシャルワークの基盤 I □ ソーシャルワークの基盤 II □		社会的養護 I ○	子ども家庭支援論 ○				22単位
	子どもの心とからだ		子どもと人間関係 ●○○	乳幼児発達心理学 ●○○ 子どもと健康 ●○○ 子どもと言葉 ●○○	子どもの食と栄養 ○	臨床心理学	子どもの保健 ●○ 子どもの理解と援助 ○○ 子ども家庭支援の心理学 ○	子どもの健康と安全 ○	子どもの発達相談 医学概論 □			17単位
	子どもの文化		子どもの文学 子どもと環境 ●○○	子どもの造形 ●○○ 子どもの音楽 ●○○	ピアノ I ○ 運動技能 ○	ピアノ II Music Education around the World Picture books and Toys in the World	ピアノ III	ピアノ IV				11単位
	保育の内容・方法		保育内容(総論) ●○○	保育内容(人間関係 I) ●○○ 保育内容(環境 I) ●○○	保育内容(音楽表現 I) ●○○ 保育内容(造形表現 I) ●○○ 保育内容(健康 I) ●○○ 保育内容(言葉 I) ●○○ 特別な支援を必要とする子どもの保育 ●○○ 幼児教育課程論 ○○ 乳児保育 I ○	保育内容(健康 II) 保育内容(人間関係 II) 保育内容(環境 II) 保育内容(造形表現 II A)	保育内容(言葉 II) 保育内容(造形表現 II B)	乳児保育 II ○ 社会的養護 II ○ 教育相談の理論と方法 ○	発達障がいのある子どもの 理解と支援 ○○			22単位
	地域社会と福祉			障がい者福祉 ●□ 社会保障 I □	ソーシャルワークの理論 I □ ソーシャルワークの方法 I □	社会保障 II □	社会福祉のニーズと政策 □ 地域福祉 □ 高齢者福祉 □ ソーシャルワークの理論 II □ ソーシャルワークの方法 II □	コミュニティ・ワーク □ 保健医療サービス □ 権利擁護と成年後見制度 □ 公的扶助 □ ソーシャルワーク演習 II □	更生保護制度 □ 福祉サービスの組織と経営 □	ソーシャルワーク演習 III □ ソーシャルワーク演習 IV □ ソーシャルワーク演習 V □		36単位
	実践演習						保育・教職実践演習(幼) I ○○					2単位
	実習に関する科目						乳幼児保育実習指導 I ○ 乳幼児保育実習 I ○	施設実習指導 I ○ 施設実習 I ○	施設実習指導 II 施設実習 II			15単位
								ソーシャルワーク実習指導 □				
								ソーシャルワーク実習 □				
卒業研究								卒業研究 ●			4単位	
合計		25単位 (17科目)	25単位 (19科目)	26単位 (17科目)	13単位 (11科目)	26単位 (16科目)	19単位 (14科目)	11単位 (9科目)	14単位 (6科目)		159単位	

●卒業必修 △選択必修 / ○幼稚園教諭免許必修科目 ○保育士資格必修科目 □社会福祉士国家試験受験資格必修科目

(注) 通年科目などのセメスターを越えて履修する科目の単位数の合計は、最終セメスターに含める。セメスターごとの科目数は通年科目等の種類を問わず、当該セメスターに受講する延べの科目数である。